

1. 件名「日本原子力研究開発機構大洗研究所材料試験炉（JMTR）におけるディーゼル発電機切換試験時非常用電源系統給電停止事象について」

2. 日時：令和2年11月16日（月） 15時00分～16時14分

3. 場所：原子力規制庁3階 ERC ※TV会議システムにより実施

4. 出席者：

原子力規制庁

長官官房 総務課 事故対処室

金子事故対処室長、谷室長補佐、斎藤室長補佐、梶田事故対処専門官

原子力規制部 核燃料施設等監視部門

木村主任監視指導官

東海・大洗原子力規制事務所

橋野所長

日本原子力研究開発機構

大洗研究所環境技術開発センター 材料試験炉部次長 他8名

5. 要旨

(1) 日本原子力研究開発機構（以下、事業者という。）から、11月13日に材料試験炉（以下、JMTRという。）で発生したディーゼル発電機切換試験時非常用電源系統給電停止事象について、資料に基づき、次の説明を受けた。

- ・事象当日、JMTRは停止中であり、施設に故障は生じていないことから、本事象は試験研究の用に供する原子炉等の設置、運転等に関する規則第16条の14及び核燃料物質の使用等に関する規則第6条の10及び核原料物質の使用に関する規則第5条の法令報告事象には該当しない。
- ・本事象ではJMTRは停止していたこと及び商業電源系統からの給電は継続していたことから、原子力災害対策指針に基づく警戒事象に該当しない。

(2) 原子力規制庁から、事業者に対して、ディーゼル発電機が停止した原因を調査することを伝えるとともに、必要に応じて、今後、東海・大洗規制事務所が行う日常検査等により確認を行うこととする旨、伝えた。

(3) 事業者から了解した旨の回答があった。

6. 資料

- ・ディーゼル発電機切換試験時非常用電源系統給電停止事象について